

### \* 事務局からお知らせ \*

#### ☆平成 13 年度賦課金の発行日と納期限について

賦課金の区分	発行日	納 期
経常賦課金(事務所費)	6月11日	7月2日
経常賦課金(維持管理費)	8月10日	8月31日
特別賦課金	8月10日	8月31日

納期までに納入されないと、督促料金が加算されますので、ご注意ください。

#### ☆市街化区域内の農地転用について

市街化区域内の農地を転用する場合も、土地改良区に対する農地転用等の通知、農地転用決済金の手続きは、必要です。これらの手続きが行われないと土地改良区の地区から除外されませんのでご注意ください。

### \* 組合員の皆さんへお願い \*

#### ☆公共事業にも決済金は必要です

公共事業用地（道路、河川敷、学校用地、公民館、鉄塔敷等）として買収された農地についても、土地改良区へ地区除外の申請をして決済金の支払いをしていただかなければ、台帳から除外することができないため、従来通り賦課されます。用地買収の時点にどちらかが申請の手続きを行い、決済金を支払うかを話し合わせ、後々問題の残らないようお願いいたします。

また、地目変更（田から畑）される場合も同様、地区除外の申請をしていただかないと、台帳の処理ができませんのでご承知下さい。

#### ☆組合員資格得そう通知書の提出をお忘れなく

1. 組合員が死亡した場合
2. 組合員が農地をそう失取得された場合（農地の譲渡、売買、移動等）
3. 農業者年金の受給による経営世帯主が交代した場合

以上のようなことがありましたら必ず届出をして下さい。また、農業委員会の承認、登記の設定が完了していても **12月末日**までに、組合員資格得そう通知書を土地改良区へ提出しなければ、従来通り賦課されます。



# 海部土地改良区広報

表題 吉川 博

平成13年6月1日発行 No25  
 発行所 海部土地改良区  
 所在地 愛知県海部郡弥富町大字鎌倉95  
 電話 (0567) 65-5225  
 F A X (0567) 65-5221  
 印刷 城北コピーセンター



理事長 吉川 博

#### ごあいさつ

組合員の皆様には、ますますご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。平素から海部土地改良区の運営には格別のご理解とご協力を賜り心より厚くお礼を申し上げます。さて、新しい時代を迎え、人口の増加による食料不足、地球の温暖化、異常気象など食料・人口・環境といった地球的規模での問題が顕在化しております。こうした中、安定的に良質な食料を供給する農業や、豊かな水が育まれる農村の重要性が改めて見直されておりますが、このかけがえのない財産をさらに維持発展させるため、施設機能の整備を着実に図り施設の安全性を保ち、さらなる水の安定供給を目指して後世に引き継いでゆくことが我々土地改良区の使命と考えます。今後とも組合員の視点に立った農業基盤の整備を積極的に展開し、環境への配慮等公益的役割の認識をし、適切な土地改良区の運営をしたいと思っておりますのでより一層のご協力をお願い申し上げたいといたします。

ごあいさつ

愛知県農林水産部理事 松木 勝



初夏の候、吉川理事長始め組合員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は農業農村整備事業の推進につきまして、皆様の格別なご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

水資源開発公団が平成8年度から進めております木曾川用水施設緊急改築事業は、当初の予定どおり本年度をもって無事完了を迎えることができると聞いております。これもまた関係者の方々のご協力の賜と心から感謝申し上げます。

海部土地改良区におかれましては、本事業によって改築されました施設の適切かつ円滑な管理に引き続き努められ、農業はもとより地域の発展に大きく貢献されることをご期待申し上げます。

県といたしましても、大変厳しい財政状況下ではありますが、今後とも農業農村整備事業の推進に積極的に取り組んでまいりますので、皆様方におかれましても引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、海部土地改良区の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念いたしましてあいさつといたします。

ごあいさつ

海部農地開発事務所長 黒田 博



さわやかな初夏の候、吉川理事長始め海部土地改良区組合員の皆様方には、日頃から農業農村整備事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。また、木曾川用水が、昭和51年から通水を開始して、今年で既に26年目となりましたが、この間、適切な維持管理と農業用水の安定供給にご尽力され、木曾川の良質な水を送り続けられましたことに、深く敬意を表するものであります。

木曾川用水施設緊急改築事業は、水資源開発公団により、平成8年度から工事が進められ、当事務所も、用水ポンプ施設を受託施工して参りましたが、平成13年度末に完了予定となりました。また、県営地盤沈下対策事業で改築しております支線水路につきましては、引き続きご支援、ご協力を賜り工事を進めて参ります。当事務所と致しましては、今後とも食料の安定供給、農業の持続的発展、農村の振興のため農業農村整備事業を推進したいと考えておりますので、併せて皆様方の格別のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、吉川理事長を始め組合員の皆様方の益々のご発展、ご活躍を祈念申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

ごあいさつ

水資源開発公団 木曾川用水総合事業所長 ひろし 稗 圃 寛



吉川理事長をはじめ組合員の皆様には、木曾川用水の管理運営並びに緊急改築事業の円滑な推進につきまして、常日頃から格別なご理解とご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。木曾川用水は、管理開始以来18年、暫定通水から24年を経過しておりますが、この間、海部土地改良区のご指導・ご協力により用水の安定供給と施設の維持補修に努めて参りました。

しかしながら、施設の一部老朽化等が顕著となりはじめたことから、理事長をはじめ関係各位のご尽力をいただき、平成8年度から木曾川用水緊急改築事業を実施して参りましたが、本事業につきましては平成13年度をもって完了する予定であります。

緊急改築事業によって、大堰ゲート設備の改築、配水監視制御設備の改築、幹線水路嵩上げ工事(2.9Km)、併設水路改築工事(4.2Km)及び揚水機場(20ヶ所)のポンプ改築等が順次進められ、これまでもまして大堰の安全管理及び用水の安全供給がはかられることになりました。

今後とも的確な用水管理を行うと共に、緊急改築事業から円滑に管理移行ができるよう、水公団職員一丸となって努力する所存でありますので、引き続き改良区の皆様のご協力方、よろしく願いいたします。

海部土地改良区の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ごあいさつといたします。

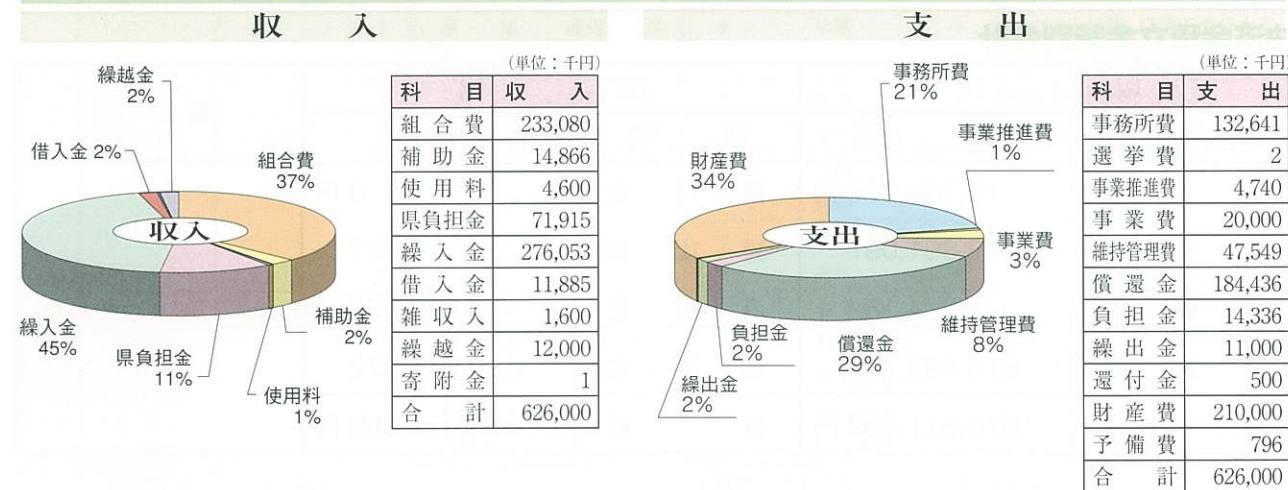
第34回 通常総代会が開催されました

平成13年3月17日午前10時から海部土地改良区会館3階会議室において開催された総代会で、次の第1号議案から第10号議案まで原案どおり可決されました。

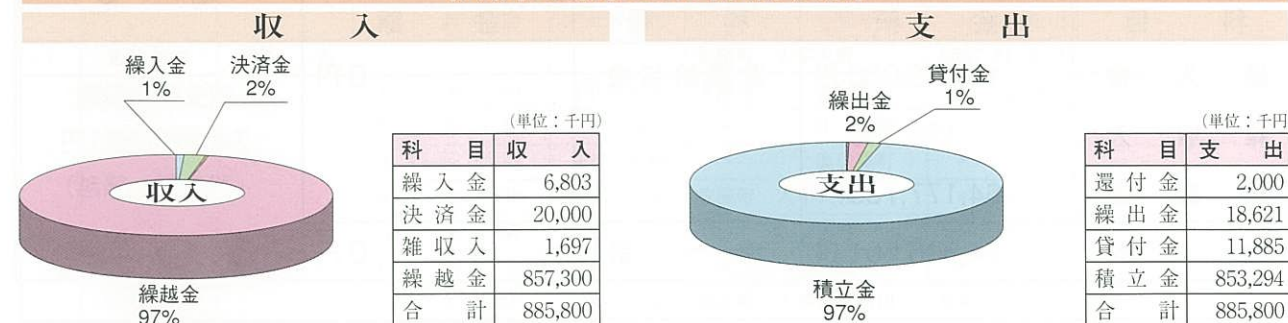
- 第1号議案 海部土地改良区定款の一部変更について
- 第2号議案 海部土地改良区会計細則の一部改正について
- 第3号議案 平成13年度賦課金の徴収方法及び時期について
- 第4号議案 平成13年度決済金の額の決定について
- 第5号議案 平成13年度一般会計収支予算について
- 第6号議案 平成13年度決済金積立金特別会計収支予算について
- 第7号議案 平成13年度職員退職給与積立金特別会計収支予算について
- 第8号議案 平成13年度積立金・基金特別会計収支予算について
- 第9号議案 平成13年度歳出予算の款内流用について
- 第10号議案 平成13年度歳入現金の預金先並びに一時借入金の限度額について

平成13年度予算 (平成13年3月17日可決)

一般会計



決済金積立金特別会計



# 平成11年度 決算報告

## 一般会計

収 入		支 出		摘 要
科 目	金 額	科 目	金 額	
組 合 費	375,673,665 円	事 務 所 費	119,240,050 円	収支差引残額 11,278,719円 (翌年度へ繰越)
補 助 金	24,430,770	選 挙 費	0	
使 用 料	768,380	事 業 推 進 費	4,097,674	
県 負 担 金	86,804,354	事 業 費	30,915,770	
寄 附 金	10,000	維 持 管 理 費	42,530,392	
繰 入 金	88,550,736	償 還 金	222,600,646	
借 入 金	13,516,400	負 担 金	174,877,788	
雑 収 入	1,210,447	繰 出 金	10,000,000	
繰 越 金	24,638,287	還 付 金	62,000	
		財 産 費	0	
		予 備 費	0	
合 計	615,603,039 円	合 計	604,324,320 円	

## 決済金積立金特別会計

収 入		支 出		摘 要
科 目	金 額	科 目	金 額	
繰 入 金	10,702,570 円	還 付 金	0 円	
決 済 金	43,891,097	繰 出 金	33,575,787	
雑 収 入	3,724,182	貸 付 金	13,516,400	
繰 越 金	818,493,710	積 立 金	829,719,372	
合 計	876,811,559 円	合 計	876,811,559 円	

## 職員退職給与積立金特別会計

収 入		支 出		摘 要
科 目	金 額	科 目	金 額	
繰 入 金	10,000,000 円	退 職 給 与 金	0 円	収支差引残額 74,306,561円 (翌年度へ繰越)
雑 収 入	128,796			
繰 越 金	64,177,765			
合 計	74,306,561 円	合 計	0 円	

## 配水管理区長・班長が決まりました

水の申し込みについては、下記役員までご連絡下さい。  
任期は平成13年4月1日から平成15年3月31日までの期間です。

番号	管理区名称	管理区長名	番号	管理班名称	管理班長名	住 所	電話番号	備 考
1	祖父江	近藤 亘				祖父江町大字四貫	0587-97-1887	
			1	馬飼西	水谷 昌彦	馬飼	97-4002	馬飼西・拾町野分木工
			2	馬飼東	永田 嘉一	馬飼	97-3410	馬飼東分木工
			3	拾町野・四貫	森 広光	馬飼	97-1558	拾町野分木工P2号
			4	西鶴之本	吉川 春雄	神明津	97-2341	西鶴之本分木工P3号
			5	神明津上流	日比 元雄	神明津	97-3404	神明津上流分木工
			6	神明津下流	黒田 武久	神明津	97-1450	神明津下流分木工
2	八 開	青山 治重				八開村 大字塩田	0567-37-0695	
			1	川 北	吉川 哲郎	川北	37-0958	川北分木工
			2	開 治	津坂 信雄	鶴多須	37-1441	開治分木工
			3	藤ヶ瀬	岡本 敏秋	藤ヶ瀬	37-0135	藤ヶ瀬分木工
			4	江 西	石原 幸光	江西	37-0236	江西分木工
			5	二 子	長谷川 勉	二子	37-0513	二子分木工
			6	定 納	服部 義之	二子	37-0293	定納分木工
			7	元 赤 目	山田登司郎	立石	37-0710	赤目分木工
			8	赤 目	田中 栄一	赤目	37-0285	
			9	下大牧・塩田	平野 登	下大牧	37-0343	
3	立田西	中野 富夫				立田村 大字石田	0567-28-5695	
			1	葛 木	中野 富夫	石田	28-5695	
			2	立田第3	田島 克美	小茂井	28-0820	
			3	立田第2	遠島 進	立田	24-8139	
			4	立田第1	服部 康仁	立田	28-5977	
4	立田東	古江 寛昭				立田村 大字山路	0567-28-2310	
			1	早 尾	渡辺 武彦	早尾	28-1702	早尾・早尾下流分木工
			2	四 会	平野 幸雄	四会	25-1667	下一色・四会分木工
			3	宮 地	神田 一吉	宮地	28-3406	宮地第3分木工
			4	雀ヶ森	馬場 吉典	雀ヶ森	28-0405	雀ヶ森第1・第3分木工
			5	森川第1-1	佐藤 実博	山路	25-3164	森川第1分木工
			6	森川第1-2	堀田富士夫	森川	24-8267	
			7	森川第1-3	佐藤 武司	森川	28-5965	
			8	梶島第2	稲垣 文彦	森川	24-8198	梶島第2分木工
5	光西第1	桑原 信秀				佐織町 大字草平新田	0567-24-1159	
			1	鷹 場	山内 鏡次	西川端新田	37-0477	
			2	佐織第1	水谷 巖	草平新田	28-7463	
			3	佐織第2	祖父江淳一	草平新田	26-4362	
			4	佐織第3	服部 行雄	町方新田	26-7030	
6	光西第2	八木 敏夫				佐織町 大字北河田	0567-28-3755	
			1	諸 桑	今田 忠治	見越	28-1078	
			2	津 島	後藤 年弘	津島市 大字古川	28-3232	
			3	愛 宕	平野 晴久	愛宕町	28-4086	
			4	新 開	日比野徳紀	新開町	25-3870	
7	光西第3	大野 実				佐屋町 大字大野	0567-31-0313	
			1	唐 白	宇佐美正元	津島市 唐白町	31-1491	
			2	中 一 色	木下 義秀	中一色町	31-0550	
			3	鹿 伏 兔	加賀 雅峰	鹿伏兔町	31-0379	
			4	大 井	服部巳喜男	佐屋町 大字大井	32-0451	
			5	大 野	大野 実	大野	31-0313	
			6	善 太	伊藤 俊男	鱸江	31-1067	
			7	大海用鍋蓋	伊藤 春保	鱸江町 大字鱸江新田	05679-5-3072	

番号	管理区名称	管理区長名	番号	管理班名称	管理班長名	住 所	電話番号	備 考
8	大 縄	中野 治美				津島市 下新田町	0567-28-3445	
			1	大縄第1	服部 保	〃 上新田町	〃 25-2815	大縄第1分水工P
			2	大縄第3	加藤 信雄	立田村 大字葛木	〃 28-3921	大縄第1分水工
			3	大縄第2	藤松 正輝	〃 四会	〃 25-3631	大縄第2分水工
			4	宮地第1	加藤 巖	〃 宮地	〃 26-6151	宮地第1分水工
9	佐 屋	服部 初一				佐屋町 大字西條	0567-28-7396	
			1	内 佐 屋	石原 正樹	〃 内佐屋	〃 28-2304	
			2	日 置 1	板谷 政弘	〃 稲葉	〃 25-3887	
			3	日 置 2	加藤 保	〃 金棒	〃 31-0337	
			4	西 保	伊藤 守博	〃 西保	〃 25-1724	西保分水工
			5	宮地第2	神田 新一	立田村 大字宮地	〃 26-6153	宮地第2分水工
			6	雀ヶ森第2	鈴木 一雄	〃 雀ヶ森	〃 25-1597	雀ヶ森第2分水工
			7	佐 屋	松永 勇	佐屋町 大字佐屋	〃 26-9887	佐屋分水工
			8	山 路	大内 繁夫	立田村 大字森川	〃 24-8266	山路分水工
			9	森川第2	伊藤 正義	〃 森川	〃 25-2583	森川第2分水工
			10	森川第3	鈴木 清治	〃 森川	〃 25-1589	森川第3分水工
			11	梶島第1	堀田 重松	〃 森川	〃 24-3225	梶島第1分水工
10	市 江	佐藤 守				佐屋町 大字東条	0567-31-1493	
			1	北 一 色	磯野 弘幸	〃 北一色	〃 28-4510	
			2	落 合	加藤 義男	〃 落合	〃 31-1015	
			3	東 条	佐藤 守	〃 東条	〃 31-1493	
			4	市 江	山岸 卓巳	弥富町 大字前ヶ平	〃 67-1092	
			5	本 部 田	大島 明博	佐屋町 大字本部田	〃 31-1426	
11	弥 富	服部 金蔵				弥富町 大字五之三	0567-67-1063	
			1	五 明	宇佐美 清	〃 鯛浦	〃 67-1451	五明分水工
			2	弥 富	太田 好彦	〃 鯛浦	〃 67-1598	弥富分水工
			3	小 島	伊藤 久則	〃 小島新田	〃 67-0914	小島分水工
			4	前ヶ須第1	佐藤 忠雄	〃 前ヶ須新田	〃 67-0435	前ヶ須第1分水工
			5	前ヶ須第2	伊藤 恵造	〃 前ヶ須新田	〃 65-1151	前ヶ須第2分水工
			6	平 島	栗本 清	〃 平島新田	〃 67-0411	平島分水工
12	十 四 山	阿部 義磨				十四山村 大字四郎兵衛	05675-2-0897	
			1	六 条	加藤三四一	〃 五斗山	〃 2-0620	
			2	十 四 山	阿部 義磨	〃 四郎兵衛	〃 2-0897	
			3	海 屋	渡辺 亘弘	〃 竹田	〃 2-2447	
			4	鳥ヶ地	早川 紀光	〃 鳥ヶ地新田	〃 2-0513	鳥ヶ地分水工
			5	神 場	児玉 和範	〃 神戸新田	〃 2-0425	神戸分水工
13	飛 島	鈴木 義男				飛島村 大字飛島新田	05675-2-2565	
			1	大 宝	中山 憲治	〃 大宝	〃 2-0809	大宝分水工
			2	服 岡	大隅 一弘	〃 服岡	〃 2-1729	
			3	両 郷	吉田 博	〃 渚	〃 2-2558	
			4	松之郷	平野喜代司	〃 松之郷	〃 2-2333	
			5	竹之郷	早川 盛行	〃 竹之郷	〃 2-1938	
			6	古 政	鈴木 辰己	〃 古政成	〃 5-2736	
			7	新政成	安井 悟	〃 新政成	〃 5-1379	
14	鍋 田	白木 実夫				弥富町 大字森津	0567-67-1512	
			1	森 津	山田 修	〃 中山	〃 67-2022	
			2	鎌 島	下里 廣行	〃 鎌島	〃 67-0732	
			3	芝 井	松岡 正治	〃 寛延	〃 68-1219	
			4	狐 地	伊藤 晃	〃 三好	〃 68-8630	
			5	稲 荷	宇佐美 求	〃 操出	〃 68-1334	
			6	鍋田第3	伊藤 一美	〃 境	〃 68-1048	
			7	末 広	猪飼 國幸	〃 東末広	〃 68-8459	
			8	鍋田稲山	伊藤 文夫	〃 鍋田	〃 68-8694	

# 水路にゴミを捨てないで下さい。

水路に空缶やペットボトル等を捨てると水路がつまり、水があふれることがあり、大変危険です。また、非常に不衛生でご近所の方々には大変ご迷惑をかけております。さらに、近年水路の清掃及びゴミ処理に多大な出費を強いられておりますので、ゴミを捨てないことはもちろんのこと、捨てている人を見掛けたら注意しましょう。



鍋田用水路（弥富町芝井地内）

**水は、私達の貴重な財産です。  
みんなで守りましょう。**



昨年12月、弥富町内の鍋田用水路でゴミ掃除が行われました。実施されたのは、筏川以南から鍋田地内までの約7Kmで、鍋田土地改良区の役員ら21人が空缶などのゴミを拾いました。皆様のご協力に心より感謝いたします。